

世界漫遊特集 vol.4 2015年10月号

「モンテ・カルロ」モナコ 文・西山 貴嗣

モナコは世界で二番目に小さい国家。金持ちが集まる国、モナコグランプリ、カジノなどでおなじみの国だ。モナコに行くにはフランス南部のニース空港におりる。ニース空港からモナコまではまっすぐ行って30分〜50分ほどの所要時間。ニース空港に着くとモナコへ行くのかプライベートジェットが空港内にずらりと並び、世界の金持ちたちが来てるんだらう。

モナコに入ると海からすぐ山になる地形で平地が少ない地形だからか道がクネクネしていてトンネルの中で道が分かれていたり、複雑である。しばらくすると豪華クルーザーが並ぶハーバーに出る。1つ1つのクルーザーにはプールなどもあり、クルーザーの値段など想像もつかない。



今回泊まったホテルはホテル・エルミタージュ。モナコの中でも最高級のホテルの1つ。1泊の値段もビックリ。玄関前には高級車がズラリと並び、ここがモナコだという感じさせる。

部屋に入るとヨットハーバーが見えるテラスがあり、落ち着いた家具や色がリラックスをさせる。浴槽も洗面所エリア、トイレも広く贅沢な作りだ。



ホテル・エルミタージュの外観

日本人が来るからのサービスであろうが、部屋には味噌汁まで置いてあり、ソフト面でのサービスも満足させてくれる。私はよくホテル内のコンシエルジュを利用し、レストランや観劇などの予約をする。このホテルのコンシエルジュは知識も豊富だし、説明も分かりやすく、親切で滞在を快適なものにしてくれた。

夕食はそのコンシエルジュに贅沢なレストランに行きたいと行って選んでもらい、ホテル・ド・パリのレストランを予約してもらった。重厚な空間の中に華やいだシャレテリアで入るだけで私など身分不相応(笑)。

旅は非日常の体験である。こういう体験もいいのではない、一杯約7,000円もするリゾートなどを楽しんだ。